ラピッドプロト・プラットフォーム

# PERIDOT PICCOLO (ペリドット・ピッコロ)

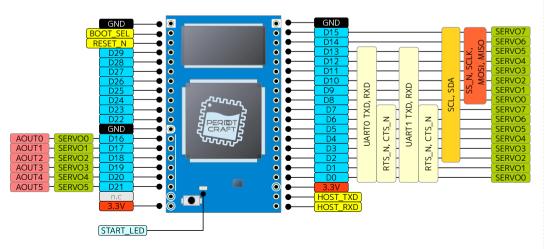
PERIDOT Piccoloはリライタブル・ハードウェアを使用した、新しいラピッドプロトタイピングツールです。

スクリプト実行エンジンとI/Oの構成情報がパッケージされたファームウェアを開発環境から書き込むだけで、スクリプト言語から多様なハードウェアI/Oを利用することができます。

### ●主な仕様

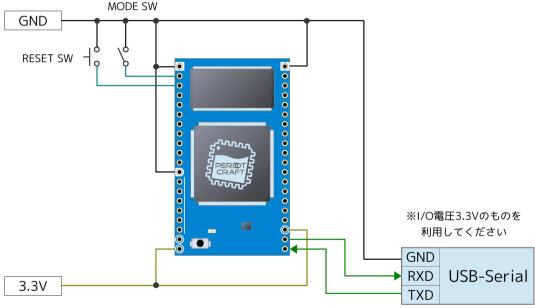
- ・1100mil幅40ピンDIP形状(基板サイズ53.4mm×30.5mm)
- ・メインメモリ8Mバイト(64Mbit SDRAM搭載)
- ・ストレージ4Mバイト(32Mbit SPI-Flash搭載)
- ・PIO30本(アナログ入力対応ピン6本)
- ・ユーザーLED
- ·3.3V単一電源駆動
- ・シリアルブートローダ書き込み済み
- ·Rubic開発環境対応

NiosII/f(32bitRISC CPU)インスタンス済み オンボードSPI-Flash用ファイルシステム実装済み mruby, Lua, JavaScript等のスクリプト実行系対応



### ●ピン接続

- ・ボード上のプッシュスイッチはファームウェアの再ロードに利用します。
- ・MODE SWをONにして電源ONまたは再ロードを行うと、ブートローダーモードで記動します。ファームの書き換えはこのモードで行います。
- ・書き込んだファームウェアをロードする場合は、MODE SWをOFFにして電源 ONまたは再ロードを行います。
- ・RESETスイッチはロードされたファームウェアを再実行します。
- ・USB-シリアル変換のTXDとRXDをボードのHOST通信ピンに接続します。 これらはホスト開発環境との通信で利用します。



## ●注意事項

- ・PERIDOT Piccolo (以下本品) は開発者向けの商品です。
- ・本品を利用して発生した事故・損害について一切の補償はありません。
- ・本品は電気・ソフトついて完全な動作保証をするものではありません。
- ・本品の仕様・動作について予告なく変更する場合があります。

## ●Githubリポジトリ

https://github.com/osafune/peridot newgen





